



# 一般不妊治療にかかる費用



一般不妊治療管理料：750円（3ヵ月に1回）

人工授精：5,460円

※ 価格は全て税込み表示です。

検査項目	検査期間	検査でわかること	料金
<b>初診時検査</b>			
初診料			860円
血液型			2,200円
子宮頸がん検査	月経中以外		1,070円
クラミジア検査			1,140円
甲状腺検査		流産や不育症に影響を与えることあり	850円
25ヒドロキシビタミンD検査			2,910円
風疹抗体価検査		風疹抗体	2,200円
麻疹抗体価検査（IgG法）		麻疹抗体	3,850円
風疹・麻疹混合ワクチン			7,920円
感染症検査		梅毒、HBs抗原、HCV抗体、HIV抗体	10,340円
<b>月経中ホルモン</b>			
FSH（卵胞刺激ホルモン）	月経開始後 3日～5日	ホルモンの基礎値を測り、卵巣機能の程度を調べる  高値の場合、排卵抑制されるとあり	2,070円
LH（黄体化ホルモン）			
E2（卵胞ホルモン）			
プロラクチン（乳汁分泌ホルモン）			
AMH（アンチミュラーリアンホルモン）	月経開始後 3日～5日	卵巣予備能(卵巣内の卵子の備蓄量)を調べる	6,600円
抗精子抗体検査	他の時期でも 検査可	精子の動きを低下させる抗体があるか調べる	6,050円
<b>高温期ホルモン</b>			
E2（卵胞ホルモン）	高温期 1週間目頃	子宮内膜を厚くし、着床に必要なホルモンが十分出ているか調べる  貧血の有無などを調べる	1,940円
P4（黄体ホルモン）			
CBC（血液一般）			
<b>子宮卵管造影検査</b>			
レントゲン検査	月経終了直後	卵管の通過性や子宮の形を見る	9,000円前後
<b>精液検査</b>			
精液検査：男性の検査	禁欲期間3～5日 1週間以内	精子の数、運動率などを調べる	2,000円前後
精子DNA断片化指数検査（DFI検査） （精液検査時、同時検査）	女性の高温期 ～月経中	精子のDNA状態を調べ、DNAが損傷している精子の割合を測定します	16,500円
子宮鏡検査（エコー代含む）	月経終了直後	子宮内膜の状態（ポリープ等）を確認する	5,000円前後
通色素検査（エコー代含む）		子宮鏡下で色素を使用し、卵管の通過性を確認する	12,000円前後
子宮内膜ポリープ切除術 （病理検査代含む）		全身麻酔下でポリープを切除する	12,000円前後